

事業番号 2022 - 文科 - 21 - 0140

令和4年度行政事業レビューシート ( 文部科学省 )

事業名	課題解決型高度医療人材養成プログラム			担当部局	高等教育局	作成責任者			
事業開始年度	平成26年度	事業終了 (予定)年度	令和4年度	担当課室	医学教育課	医学教育課長 伊藤 史恵			
会計区分	一般会計								
根拠法令 (具体的な 条項も記載)				関係する 計画、通知等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本再興戦略(平成25年6月14日閣議決定)</li> <li>・日本再興戦略改訂(平成27年6月30日閣議決定)</li> <li>・科学技術イノベーション総合戦略2014(平成26年6月24日閣議決定)</li> <li>・科学技術イノベーション総合戦略2015(平成27年6月19日閣議決定)</li> <li>・健康・医療戦略(平成26年7月22日閣議決定、平成29年2月17日一部変更)</li> <li>・第3次犯罪被害者等基本計画(平成28年4月1日閣議決定)</li> <li>・経済財政運営と改革の基本方針2017～人材への投資を通じた生産性向上～(平成29年6月9日閣議決定)</li> <li>・国土強靱化基本計画ー強くて、しなやかなニッポンへー(平成26年6月3日閣議決定)</li> </ul>				
主要政策・施策				主要経費	文教及び科学振興				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	医療の高度化等に対応するため、優れた専門医療人材(医師、歯科医師、看護師、薬剤師等)を養成するとともに教育体制の充実を図ることで、社会から求められる多様な医療ニーズに対応できる優れた専門医療人材を養成、医療の安全確保や質の向上を図るための大学病院の体制強化や質の高い医療関連職種の養成・活用促進を目指す。								
事業概要 (5行程度以内。別添可)	本事業では、医療現場で課題となっている事項に貢献できる人材の養成について取り組むことで、全国の大学・大学病院における人材養成機能を一層強化し、高度な教育力・技術力を有する大学が核となり、我が国が抱える医療現場の諸課題等に対して科学的根拠に基づいた医療が提供できる優れた医療人材の養成を推進する。 【補助率:定額補助】								
実施方法	補助								
予算額・ 執行額 (単位:百万円)	予算 の 状 況	当初予算	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度要求		
		補正予算	-	-	-	-	-		
		前年度から繰越し	-	-	-	-	-		
		翌年度へ繰越し	-	-	-	-	-		
		予備費等	0.5	-	-	-	-		
		計	437.9	319.4	257.4	83.1	0.4		
	執行額	438	319	257					
	執行率(%)	100%	100%	100%					
当初予算+補正予算に対する執行額の割合(%)	100%	100%	100%						
令和4・5年度 予算内訳 (単位:百万円)	歳出予算目	令和4年度当初予算	令和5年度要求	主な増減理由					
	大学改革推進等補助金	82.1	0						
	委員等旅費	0.4	0.1						
	諸謝金	0.3	0.3						
	庁費	0.2	0						
	職員旅費	0	0						
	計	83	0.4						
活動内容 (アクティビティ)	選定大学を対象に、我が国が抱える医療現場の諸課題等に対して科学的根拠に基づいた医療が提供できる優れた医療人材の養成を推進するための取組を支援する。								
活動目標及び 活動実績 (アウトプット)	活動目標	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度 活動見込	5年度 活動見込
	設定したテーマの趣旨を踏まえ優れた医療人材を養成するための教育プログラム・コースの新設(発展的 改変・拡充を含む)	教育プログラム・コースの 実施数	活動実績	件	37	50	37	-	-
			当初見込み	件	42	50	37	15	-

単位当たりコスト	算出根拠		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度活動見込		
	執行額／事業参加大学数	計算式		百万円	17	16	16	12	
				436百万円/25大学	318百万円/20大学	256百万円/16大学	82百万円/7大学		
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標	単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	中間目標 - 年度	目標最終年度 4 年度	
	実施中の取組における課題解決型高度医療人材養成プログラムによる高度医療人材養成数	課題解決型高度医療人材養成プログラムにおける養成人数	成果実績	人	6,059	9,043	1,880	-	-
			目標値	人	5,854	7,996	1,440	-	548
			達成度	%	108.2	113.1	130.6	-	-
根拠として用いた統計・データ名 (出典)	成果実績: 課題解決型高度医療人材養成プログラム 取組状況調査 目標値: 課題解決型高度医療人材養成プログラム申請書 教育プログラム・コース 受入目標人数								
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標	単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	中間目標 - 年度	目標最終年度 4 年度	
	目標最終年度における課題解決型高度医療人材養成プログラムによる高度医療人材養成数(事業開始からの累計)	課題解決型高度医療人材養成プログラムによる高度医療人材養成数	成果実績	人	40,169	43,153	43,752	-	-
			目標値	人	23,298	25,440	25,865	-	26,050
			達成度	%	172.4	169.6	169.2	-	-
根拠として用いた統計・データ名 (出典)	成果実績: 課題解決型高度医療人材養成プログラム 取組状況調査 目標値: 課題解決型高度医療人材養成プログラム申請書 教育プログラム・コース 受入目標人数								
政策評価	政策	4 個性が輝く高等教育の振興							
	施策	4-1 大学などにおける教育研究の質の向上	政策評価書 URL	<a href="https://www.mext.go.jp/content/20210922-mxt_kanseisk02-000017742-4_1.pdf">https://www.mext.go.jp/content/20210922-mxt_kanseisk02-000017742-4_1.pdf</a>					該当箇所
事業所管部局による点検・改善									
国費投入の必要性	項目			評価	評価に関する説明				
	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。			○	健康長寿社会の実現のために、高度な医療体制の構築、高度な知識・技術を有する医師、看護師・薬剤師等のメディカルスタッフの養成が必要である。また、医師不足や医療の高度化に対応できるチーム医療の推進が医療全体の課題となっており、本事業はこういった社会のニーズを反映しているものである。				
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。			○	国民が安心・安全な医療を享受できる環境を確保し、医療の高度化に対応していくためには、我が国全体の医療専門職の教育体制の充実を行っていくことが重要であり、地方自治体、民間等に委ねることは困難である。				
事業の効率性	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。			○	国民が安心・安全な医療を享受できる環境を確保し、医療の高度化等に対応していくためには、本事業において、我が国全体の医療専門職(医師、看護師等)を養成するための教育体制の充実を図ることが重要であり、国が実施すべき優先度の高い事業である。				
	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。			○	支出先の選定に当たっては、公募を実施し、第三者委員会で選定することにより、その妥当性や競争性を確保している。				
	一般競争契約、指名競争契約又は随意契約(企画競争)による支出のうち、一者応札又は一者応募となったものはないか。			無					
	競争性のない随意契約となったものはないか。			無					
	受益者との負担関係は妥当であるか。			○	支出先の選定に当たっては、公募を実施し、第三者委員会で選定しており、国費の負担割合は妥当である。				
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。			○	交付決定・額の確定の際に、交付先から提出される申請書及び実績報告書等に基づいて、支出先・用途を把握し、妥当なコスト水準かを厳正に確認している。				
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。			○	交付決定・額の確定の際に、連携先や分担金等資金の流れを厳正に確認している。				
	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。			○	交付決定・額の確定の際に、支出先・用途について厳正に確認することで、事業目的に即した真に必要なものに限定している。				
不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)			-	-					
繰越額が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)			-	-					
その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか。			○	事業の実施に当たっては、事業の中間評価の結果を各大学の経費配分に反映させるなど、効率化に努めている。					

事業の有効性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。		○	本事業の目的は、優れた専門医療人材を養成するとともに教育体制の充実を図ることであり、本事業により、医療人材の養成数は成果目標に見合ったものとなっている。
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		○	支出先の選定にあたっては、公募を行い、最も効果的、効率的に実施できる者を選んでいる。
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		○	当初見込みにおいて想定していた数と概ね同程度又はそれ以上の人材養成を行っている。
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		○	本事業で得られた成果報告については、HPへの掲載、各種説明会での周知等を通じて活用の促進を図っている。
関連事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)			-
	事業番号		事業名	
点検・改善結果	点検結果	本事業は、社会のニーズに対応した医療人材を養成するものであり、適切かつ優先度が高い事業である。支出先の選定にあたっては、公募を実施し、第三者委員会で選定することにより、その妥当性や競争性が確保されることになっている。		
	改善の方向性	<ul style="list-style-type: none"> <li>本事業については、概ね計画通りに予算執行されたものと考えられる。</li> <li>専門家や有識者を含む第三者委員会による中間評価を実施しており、進捗状況を検証するとともに各大学に対して実効性を高めるための助言を行っている。加えて、中間評価結果を各大学の経費配分に反映させるなど、効率化に努めている。</li> </ul>		
<b>外部有識者の所見</b>				
外部有識者による点検対象外				
<b>行政事業レビュー推進チームの所見</b>				
終了予定	この事業は当初計画に基づき、令和4年度をもって予定通り終了。本事業により得られた成果については後継事業の実施等において適切に活用すること。			
<b>所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況</b>				
予定終了通り	本事業については、当初計画通りに事業終了し、事業終了後の事後評価等により本事業の成果の把握や普及に努める。			
<b>備考</b>				
課題解決型高度医療人材養成プログラム 【平成26年度選定】 <a href="http://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/iryuu/1346835.htm">http://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/iryuu/1346835.htm</a> 【平成28年度選定】 <a href="http://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/iryuu/1369521.htm">http://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/iryuu/1369521.htm</a> 【平成29年度選定】 <a href="http://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/iryuu/1384648.htm">http://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/iryuu/1384648.htm</a> 【平成30年度選定】 <a href="http://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/iryuu/1403528.htm">http://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/iryuu/1403528.htm</a> 【令和元年度選定】 <a href="http://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/iryuu/1415340.htm">http://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/iryuu/1415340.htm</a>				
<b>関連する過去のレビューシートの事業番号</b>				
平成23年度	-			
平成24年度	-			
平成25年度	-			
平成26年度	137			
平成27年度	129			
平成28年度	129			
平成29年度	133			
平成30年度	135			
令和元年度	文部科学省 - 0130			
令和2年度	文部科学省 0133			
令和3年度	2021 文科 20 0140			

※令和3年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

文部科学省  
257百万円

謝金:0.5百万円  
委員等旅費:0.4百万円  
庁費:0.2百万円 を含む

対象大学から申請のあった事業内容を審査の上、支援対象とする取組を選定し、補助金を交付する。

【補助金等交付】

課題解決型高度医療人材養成プログラム:256百万円  
A. 大学(全16大学)

科学的根拠に基づいた医療が提供でき、健康長寿社会の実現に寄与できる優れた医療人材を養成する。

【分担金】

B. 連携大学(全11大学)  
256百万円のうち27百万円

申請担当大学と連携して、科学的根拠に基づいた医療が提供でき健康長寿社会の実現に寄与できる優れた医療人材を養成する。

資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)  
(単位:百万円)

費目・使途 (「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)	A.国立大学法人熊本大学			B.国立大学法人千葉大学		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
人件費・謝金	人件費(事業専任教員)等	23	物品費	教育コース消耗品等	3	
旅費	調査・情報収集旅費等	4	その他	リーフレット作成費用	3	
その他	テキスト製作費等	4	旅費	招聘旅費	0.4	
物品費	教育コース消耗品等	3	人件費・謝金	講師謝金	0.1	
計		34	計		6.5	

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	国立大学法人熊本大学	2330005002106	多職種連携の災害支援を担う高度医療人養成	33	補助金等交付	-	--	
2	国立大学法人東北大学	7370005002147	コンダクター型災害保健医療人材の養成	30	補助金等交付	-	--	
3	国立大学法人新潟大学	3110005001789	実践的災害医療ロジスティクス専門家の養成	30	補助金等交付	-	--	
4	国立大学法人北海道大学	6430005004014	病院経営アドミニストレーター育成拠点	4	補助金等交付	-	--	
5	国立大学法人北海道大学	6430005004014	臨床医学の献体利用を推進する専門人材養成	23	補助金等交付	-	--	
6	国立大学法人東海国立大学機構(名古屋大学)	3180005006071	東海国立大学病院機構CSTネットワーク事業	23	補助金等交付	-	--	
7	国立大学法人東京大学	5010005007398	経営のできる大学病院幹部養成プログラム	3	補助金等交付	-	--	
8	国立大学法人東京大学	5010005007398	職域・地域架橋型一価値に基づく支援者育成	17	補助金等交付	-	--	
9	国立大学法人福井大学	4210005005077	北陸高度アレルギー専門医療人育成プラン	19	補助金等交付	-	--	
10	国立大学法人千葉大学	2040005001905	病院経営スペシャリスト養成プログラム	3	補助金等交付	-	--	
11	国立大学法人千葉大学	2040005001905	メンタル・サポート医療人とプロの連携養成	15	補助金等交付	-	--	
12	国立大学法人京都大学	3130005005532	実践的医療経営プロフェッショナル教育事業	3	補助金等交付	-	--	
13	国立大学法人京都大学	3130005005532	実践的医療経営プロフェッショナル教育事業	14	補助金等交付	-	--	
14	国立大学法人筑波大学	5050005005266	精神科多職種連携治療・ケアを担う人材養成	17	補助金等交付	-	--	

B

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	国立大学法人千葉大学	2040005001905	臨床医学の献体利用を推進する専門人材養成(分担金)	7	その他	-	--	
2	国立大学法人九州大学	3290005003743	多職種連携の災害支援を担う高度医療人養成(分担金)	6	その他	-	--	
3	国立大学法人京都大学	3130005005532	臨床医学の献体利用を推進する専門人材養成(分担金)	3	その他	-	--	
4	国立大学法人浜松医科大学	6080405003188	東海国立大学病院機構CSTネットワーク事業(分担金)	3	その他	-	--	
5	国立大学法人富山大学	4230005003054	北陸高度アレルギー専門医療人育成プラン(分担金)	2	その他	-	--	
6	公立大学法人福島県立医科大学	4380005002314	コンダクター型災害保健医療人材の養成(分担金)	2	その他	-	--	
7	国立大学法人金沢大学	2220005002604	北陸高度アレルギー専門医療人育成プラン(分担金)	2	その他	-	--	
8	茨城県	2000020080004	精神科多職種連携治療・ケアを担う人材養成(分担金)	0.6	その他	-	--	
9	公益社団法人東京慈恵会	4010405010507	精神科多職種連携治療・ケアを担う人材養成(分担金)	0.6	その他	-	--	
10	国立大学法人岐阜大学	5200005002181	東海国立大学病院機構CSTネットワーク事業(分担金)	0.1	その他	-	--	

国庫債務負担行為等による契約先上位10者リスト

	ブロック名	契約先	法人番号	業務概要	契約額 (百万円)	契約方式	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (契約額10億円以上)
1		-	-	-	-		-	-	